

＜補正予算＞反対討論

令和元年度調布市一般会計補正予算第2号に生活者ネットワークは反対の立場から討論いたします。本補正予算には、令和2年6月末をもって証明書自動交付機の撤去が予定されていることから、コンビニ交付の案内およびマイナンバーカードの申請を勧める通知を送付するための経費500万円余が計上されております。

マイナンバーの問題点につきましては、先ほど議案71号および72号の条例改正に対する反対討論の中でも述べましたが、利便性向上の背後で、いまだにプライバシーの侵害や成り済まし犯罪の危険性に対する市民の不安が払しょくされていない現状があること、マイナンバーカードの普及にともないそのような危険性は高まること、その対策は自治体にとっても大きな負担となる一方、費用対効果はあまり期待できないことなどを踏まえると、マイナンバーカードの利用推進のための補正予算には賛成しかねます。

以上の理由により、生活者ネットワークは、令和元年度調布市一般会計補正予算第2号に反対をいたします。